

令和 7 年度 西区地域公共交通に関する意見交換会

開催日時	12月2日(火) 午後1時30分～2時20分	会場	西区役所4階 対策室
出席者	「別添:参加委員名簿」の通り		
主な議事	<p>1. 開会</p> <p>○本会議の会長である新潟市西区地域課 兼島課長より、開会のあいさつならびに会議の位置づけなどについての説明がありました。</p> <p>2. 意見交換事項</p> <p>(1)コミュニティ佐潟バス運行計画の一部変更(案)について</p> <p>○資料1「【西区】コミュニティ佐潟バス運行計画変更(案)について」、資料1-1「【西区】コミュニティ佐潟バス運行計画(変更)」に基づき、事務局から運行計画の一部変更についての説明がありました。</p> <p>○説明ののち、質疑応答が行われました。主な内容は以下の通りです。</p> <p>主な内容</p> <p>Q1.事業者変更となるが停留所は既存のものと場所を利用するのか？</p> <p>A⇒停留所は現行と同じ場所の予定。ただし停留所本体については、今後、現行事業者の新潟交通株式会社と協議を行い決定する予定。</p> <p>Q2.資料1-1の1p目、現行運行計画には運賃が現金もしくは定期券のみしかいないことになっているが、この通りの把握でよいのか？</p> <p>A⇒記載が漏れていたが、交通系ICカードでの乗車も可能。</p> <p>Q3.Q2の回答を踏まえると、新事業者になった場合は IC カードなどによる決済は利用できなくなるということか？</p> <p>A⇒その通り。こちらも今後運行事業者と調整が必要だが、現金・回数券・定期券などを組み合わせた利用形態となる予定。</p> <p>(2)西区区バス坂井輪ルート運行計画の一部変更(案)について</p> <p>○資料2「【西区】区バス坂井輪ルート運行計画変更(案)について」、資料2-1「【西区】区バス坂井輪ルート運行計画(変更)」に基づき、事務局から運行計画の一部変更についての説明がありました。</p> <p>○説明ののち、意見交換が行われました。主な内容は以下の通りです。</p> <p>主な内容</p> <p>①新潟西警察署 秋山交通課長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの乗り入れにあたり、出入りともに右折で行うことになる。この交差点は朝夕と非常に混む場所のため、運転手の方に特段の注意をいただくように徹底していただきたい。 ・すでに検討いただいているかと思うが、道路標示の設置なども含めて、事故のない環境づくりをしていただければと考えている。 <p>⇒(事務局)本日の資料に記載はないが、今後道路標示や標識設置等を行う方向で準備しており、安全対策には万全を期す予定である。</p>		

	<p>②新潟交通観光バス株式会社 野俣乗合バス課長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やはり交差点への信号機の設置は難しいか？ <p>⇒(新潟西警察署 秋山交通課長)</p> <p>踏切も近く、当該交差点の前後にはすでに信号があるので難しい。</p> <p>③小針小学校区コミュニティ協議会 竹田会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスが乗り入れを行う交差点やその付近について、学童のために横断歩道を設置してあげてほしいという声が地域から多く上がっており、その旨の要望書が今後上がってくる可能性がある。今後西警察署へ提出させていただくこともあるかと思うので、把握しておいていただきたい。 ・付近の道路などに右左折の表示をしていただいていることもあり、現行でも近辺の車の流れはかなりスムーズで、乗り入れに係る不安は特別なと感じている。 <p>④太陽交通新潟有限公司 伊藤取締役管理部長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小針駅近辺を通学している工業高校の生徒の自転車通行(広がっての走行や一時不停止など)により、事故が発生しそうな場面が多く見受けられる。地域の交通事業者としては、安全な運行に差し当たる大きなリスクとなっているので、区や警察の方から、学生に向けた安全な通行の教育や注意喚起などをしていただくようお願いしたい。 <p>3. その他</p> <p>○区の公共交通全般に関する意見交換を行いました。主な内容は以下の通りです。</p> <p><u>主な内容</u></p> <p>①コミュニティ佐潟まちづくり協議会/コミュニティ佐潟バス運営委員会 高島会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度から運行開始を予定している春から秋の期間のジャンボタクシーでの運行について、通学需要が多い天候の悪い日などに乗りこぼしが発生する可能性があり、その対応について考える必要がある。 ・今回は既存ルート維持のにとどまったものの、今後も継続して見直しを行い、将来的には内野駅までの延伸などを含めたさらに広いエリアへの展開ということについても考えていきたい。 ・地域の学校の統廃合についても、直近の課題となっており、今後はスクールバス運行の可否などとも絡めてこのバスの見直しを検討する必要もあると考えている。 <p>⇒以上の3点を含めて、今後も本日まで出席の事業者・官庁の皆様と相談を重ねながら考えていきたいと思っている。</p>
今後の流れ	<p>①本会議にて説明のあった運行計画の変更に関する内容ならびに、上記の本会議の質疑・意見交換の内容を次回の「新潟市地域公共交通会議」へ報告。</p> <p>②当該会議にて審議し、合意が得られた場合、正式に運輸局へ運行計画変更の認可申請を実施。</p>

【別添:参加委員名簿】

(順不同、敬称略)

所属機関・役職名	氏 名	備 考
新潟交通株式会社 乗合バス部企画調整課長	安達 邦和	
新潟交通株式会社 乗合バス部企画調整課長	林 真道	
新潟交通観光バス株式会社 営業部乗合バス課長	野俣 昌幸	
太陽交通新潟有限会社 取締役管理部長	伊藤 健一	
新潟市ハイヤータクシー協会 専務理事	新田 文雄	
コミュニティ佐潟まちづくり協議会 会長 コミュニティ佐潟バス運営委員会 会長	高島 圭介	
小針小学校区コミュニティ協議会 会長	竹田 祥一	
新潟リッセ協同組合 次長	小田 豊	
国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局 運輸企画専門官(輸送・監査担当)	須崎 映穂	副会長
新潟西警察署 交通課長	秋山 圭介	
新潟市西区地域課長	兼島 智子	会長
新潟市西区建設課長	丸田 喜之	